

こんな時はためらわずに 119 番 に電話して 救急車を呼んでください！



他にもこんなことがあったら、救急車を呼びましょう！

- 意識がない(返事がない)またはもうろうとしている
- けいれんが止まらない。止まっても、意識がもどらない
- 変なものを飲み込んで、意識がない
- 虫に刺されて、全身にじんましんが出て、顔色が悪くなった
- 痛みのひどいやけどや広範囲のやけど
- 交通事故にあった(強い衝撃を受けた)
- 水におぼれている
- 高所から転落
- 乳児(生後3か月未満)の様子がおかしい

※上記ほか、いつもと違う症状で、様子がおかしい場合



出典:「救急車利用マニュアル」(消防庁) [<https://www.fdma.go.jp/publication/portal/post2.html>]

こんな時の対処法

② 胸やお腹を強く打った！

静かに寝かせて、様子を見ます。

打ち身やあざが出来た場合、冷たくしたタオルで患部を冷やしてあげましょう。

※顔色が悪い・吐くなどの異変が見られる場合、救急車を呼ぶか、すぐに病院へ連れて行きましょう。



子どもの心肺蘇生

心肺蘇生は成人と同様、胸骨圧迫（心臓マッサージ）と人工呼吸の組み合わせを絶え間なく続けます。「日本医師会 救急蘇生法」をスマートフォンに登録しておきましょう。詳細は、二次元コードから。

- 胸の厚みの約1/3沈む深さまで強く圧迫
- 人工呼吸ができる場合は、気道を確保し人工呼吸を2回行う
- 胸骨圧迫（心臓マッサージ）30回と人工呼吸2回を交互に行う



▲いざという時のために、スマホ・携帯電話に救急蘇生法を登録！

赤ちゃんに多い誤飲の処置

反応がある場合

口の中の異物を調べながら、「背部叩打法」を行う。

気道異物の除去

1. 救助者の片腕に、うつぶせに乘坐、手のひらで乳児のあごを支えつつ、頭を体より低く保つ。
2. もう一方の手のひらの基部で、背中の真ん中を数回強く叩く。

処置方法の詳細は、二次元コードからご確認ください。



※日本医師会ホームページより

静岡こども救急電話相談

プッシュ回線の固定電話、
携帯電話からは、局番なしの

#8000

ダイヤル回線の固定電話、IP電話、#8000をご利用いただけない地域（熱海市泉、裾野市茶畑の一部地域）からは、

054-247-9910

緊急・重症の場合は迷わず「119」へ

相談時間 平日 土曜 日曜・祝日 24時間

こんな時の対処法

③ やけどをした！

すぐに患部を流水や氷のうなどで冷やしましょう（20～30分が目安）。

広範囲・全身にわたる場合はすぐに救急へ連絡してください。

衣類は脱がさずそのまま冷やします。

※やけどは医師の診察を受けるまで、薬を一切使用しないでください。

